



T.O.S.通信

発行 社会福祉法人 民生博愛会
 発行責任者 理事長 黒萩 裕
 住 所 北斗市中央2丁目3-23 ☎(0138)73-5148

第36号

平成29年8月

いま、新たな時代における福祉運営の方向性に大きな変化が起こっております。「規制」と「助成」から「自立・自律」と「責任」へ、「法人単位の運営」（「施設管理」から「法人運営」）へと方向性に変化してきております。これら環境の変化を的確に把握しつつ、新たなニーズに対応していかなければなりません。健全な法人運営を目指すために、運営の効率化、安定化を図り、トータルとして採算をとることが不可欠です。そのためには地域のニーズに対応する柔軟な事業展開や、公益事業の充実・活性化を図るとともに、人材の育成、労働生産性の向上のために、職員にキャリアアップの機会を与えるなど職員の確保が必要となっております。

社会福祉制度が1951（昭和26）年に創設されて以来、社会福祉の発展に大きな役割を果たしてきましたが、取り巻く環境も変化してきました。創設時の、手厚い施設整備費補助、措置費による運営、施設管理中心、事業規模零細、画一的サービスなどから、1990年代以降は、措置から契約へ（サービスの普遍化）、民間企業等の参入、財政的な制約の増大（補助金の見直し、介護報酬マイナス改定）、イコールフィッティング、規制緩和の流れなどです。今後も、施設から在宅へ地域生活支援、引きこもり、災害弱者支援など様々な福祉ニーズが生じ、更なる超高齢社会や急速な社会状況の変化が予測され、これからの社会福祉サービスは、量的に拡大していくとともに、質的向上が強く求められています。

また、平成29年4月より、改正社会福祉法が施行され、地域貢献事業の実施や、充実計画の策定など、長期計画の中で、施設の老朽化に伴う、建替や改築などの投資のための安定的な資金調達や融資なども検討課題となるものです。将来の高齢者や子どもの人数、労働人口の変化、労働内容の変化など、変化していく情勢を予測、想定しながらの立地条件や、規模など本格的な調査をしていく必要があります。地域の人口動態など十分把握し、今後の動きをどのように予測するのか、国や行政の動きを見ながら、中長期計画を策定することが、運営上不可欠となっていくものです。

特に、看護師、介護福祉士、保育士等におきまして、資格取得者自体が減少（学生の減少、人口の減少）していることは、平成27年度頃から顕著に現れております。求人に対する応募は急減しており、配置計画や受け入れ人数にも影響をきたすことになりかねません。売り手市場の現況を理解しつつも、募集のさらなる努力と関係各位のご協力が必要となっております。

さらには、運営の自由化が進められる反面、公認会計士による監査、運営状況の把握が必要とされる時期がすぐそこまできております。これまで以上に、事業実施に伴う経費の他に、賃金体系の見直しによる人件費、計画に合わせた施設管理、営繕費、事務費など計画的に進めていかななくてはなりません。課題は多くありますが、解決の糸口を見つけだし、健全な運営に努めてまいります。今後とも当法人に対し皆様の変わりない激励とご支援をお願いいたします。



七夕に願いを!

ふれあいサロンすまいる



ショッピング外出

特別養護老人ホーム清華園

東光保育園

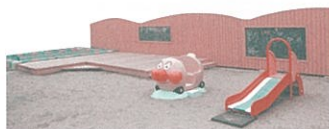
TEL (73) 2984
FAX (73) 2901



太陽がさんさんと輝く8月になりました。東光保育園では、水遊びやプール遊び等、夏の遊びをたっぷり楽しんでいきます。今回は園庭に新しく設置されたウッドデッキでのびのびと遊ぶ子ども達の様子をお伝えします。

砂場に ウッドデッキが 新設されました

園庭に新しくウッドデッキが設置され、戸外での遊びがより楽しくなりました。



広々としたウッドデッキの上で泥だんごを並べてままごとをしたり、ウッドフェンスに取り付けられた黒板にのびのびと絵を描く子ども達。デッキに座ってシャボン玉を吹いたり、そのシャボン玉を追いかけたりと、戸外の心地良さを存分に味わっています。



まだまだ暑い日は続くと思いますが、暑いからといって冷房の効いた室内ばかりで過ごすのではなく、時間帯に気をつけながら、熱中症対策をしっかり行い戸外活動を楽しみたいと思います。

第二東光保育園

TEL (73) 3094
FAX (73) 5315

お泊まり会



おいしいねっ!

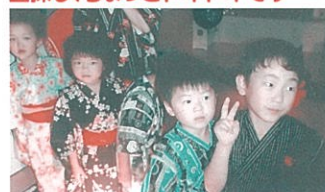
7月14日〜15日、第二東光保育園では年長児ゆり組のお泊まり会が行われました。

親元から離れてその日は保育園でお友だちと過ごすのですが、子ども達はドキドキワクワクと楽しみで一杯!!おいしいカレーライスの夕食を食べ、その後は自分達で作ったおみこしをかっいでおみこし行列へ出発です。

お楽しみはまだ続きます。浴衣に着替え、チケツト片手に縁日へ。たこやき、お面、輪投げ等楽しい事が目白押し。そして一日目の締めくくりは宝探しです。色々なミッションをクリアして無事、宝物をゲット!!こうして楽しい一日を終え、皆ぐっすり夢の中。「楽しかったねー」と子ども達の笑顔であふれたお泊まり会となりました。



宝探し、ちょっとドキドキです



第三東光保育園

TEL (73)2281
FAX (73)2577



嬉しかったです! プール開き

子ども達が楽しみにしていたプール遊びが、今年も始まりました。プール開きの日は、天候にも恵まれ、最高のプール日和となり、0才児から5才児まで、久しぶりの水の感触を思う存分味わう事が出来ました。

最初、水を怖がっていたお友達も、最後にはあふれんばかりの笑顔になるほど。特に、大きいクラスは顔に水がかかってもへっちゃらで、バタ足をしたり、顔づくりに挑戦したりと積極的な姿を見せてくれました。

今年も、夏ならではの遊びを沢山活動に取り入れていきながら、『丈夫な身体作り』を目標に、元氣一杯楽しく過ごしていきたいと思えます。



ジャバ



きもちい



しゃがんで
すすむぞー!

イエーイ!!

たくさん
遊ぶぞ



お水
気持ち
いいよ



たのしいよ



第四東光保育園

TEL (73)6958
FAX (73)6980

「力を合わせて 畑アート作り」

6月27日(火)、年中児こあら組と年長児ぞう組が、六輪村の方々と「赤とんぼのまちプロジェクト」の活動のひとつ、畑アート作りに参加しました。



みんなでがんばるぞお~!!



広い畑に沢山並べられた色とりどりのお花を見た子ども達は大喜び!!「きれいだね」と期待を胸にふくらませていました。
はじめに、お花の上手な植え方を教えて頂いた後、いよいよ植栽に挑戦です!!

「みんなで植えると
楽しいね」



「みんな真剣に植えています」

ポットからお花をそつとりだし、土の上のせ、両手でやさしく土をかけていきます。みんなで「きれいに咲きますように」と声を掛けながら一生懸命に取り組み、力を合わせて沢山のお花を植えることができました。
毎年、六輪村の方に、農業体験や農業高校の見学等、子ども達が普段できない体験を沢山させて頂いています。今後も、地域の方々との交流を大切に過ごしていきたいと思えます。



「小さいクラスのお友達も
応援に来てくれました」



「きれいな畑アートができました」

がんばれ

大野保育園

TEL(77)8104
FAX(77)8839

親子遠足 サクランボ祭り

7月8日(土) お天気は快晴!!
今年の親子遠足は、食育を兼ねて
谷観光農園さんへ「サクランボ狩
り」に行きました。



子ども達の手が
とどくとところにも
おいしいサクラン
ボが、たくさんあ
りましたよ。



おいしい
サクランボが
いっぱい~い!!



おやつとり ゲーム 頑張れ



お弁当も
おいしい~

さくらんぼ狩りを楽しんだ後は
八郎沼へ移動し、おやつとりゲー
ムをしました、おいしいお弁当をいた
だきました。お天気もよく、楽し
い一日でした。



たくさん
とれたよ!!



おいし
やう
です~



高いところも
ラクラク



第二大野保育園

TEL(77)77447
FAX(77)7769

はやく大きくなあれ!!



こんなに草と小石がたくさん!!

5月の中旬、雑草が
ぼうぼうに生えた畑の
草取りを頑張ってくれ
た5才児ひまわり組と
4才児すずらん組の子
どもたち。

きれいになった土に肥料をませ
て、うねを作つていよいよ野菜の
苗を植えます。



土に穴を開けて種いもを植えます。
『へえっ、こうなってるんだね。』



植えたら土をかぶせます。
優しく『えいやっ!!』

毎年植えている畑の野菜たち。
今年は、じゃがいも・きゅうり・
なすび・ピーマン・かぼちゃ・ラ
ディッシュ・枝豆。いろいろな種
類の野菜を植えました。



これはなすびに
なるんだって!
こっちはピーマンだよ。



どれどれ、どこにきゅうりがあるのかな?!

じゃがいもの花
も咲き、赤ちゃん
ピーマンもでき、
これからも収穫が
楽しみです。



じゃじゃ~ん!!
きゅうりだよ~!!

おいしやうだよね~!!



たくさんラ
ディッシュが収
穫できました。
『宝石みたいに
キラキラしてキ
レイだね!!』



先生の約束事を真剣に
聞いている子ども達。



『これがラディッシュッて
いうんだって!!』

お水をあげて、雑草を取って毎
日のようにお世話をしていたの
に、なんと!!残念なことに枝豆の
苗が荒らされてしまいました。ど
うやら犯人は、カラスか根切り虫
という根を切ってしまう虫のよう
です。
でもなんとか気を取り直して、
お世話が続いたら、なんと一番最
初にラディッシュを収穫。

デイサービスセンター

TEL (74) 3088
FAX (74) 3060

プログラム活動紹介

今回は、デイサービスセンターで行っているプログラム活動の中から作品作りについて紹介します。

作品のテーマは、月ごとに変わり、1ヶ月かけて一つの作品を完成できるプログラム内容になっています。

最近の作品をいくつか御紹介します。5月は、夏に向けてオリジナルのうちわを作りました。これは、無地のうちわにステンシル風に絵柄を型抜きした物の上から絵の具をつけたスポンジでトントンと色をつけていくだけで作ることができます。



オリジナルうちわ

6月は、実用的なものも作りたいとの声に答えて、たい焼き型のメガネケースを作りました。黄色いフェルトを使い周りを糸で縫いつけてうろこ

や目をスパンコール等で飾り付けます。糸で縫いつける時に刺繍をしたり、飾り付けて、皆さんの個性が現れ、どれも素敵なかわいい焼きになりました。

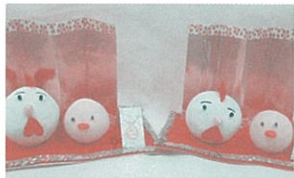


たい焼き型メガネケース

そして、現在7月には、かわいい壁掛けを作っています。和紙とちりめん布を使い、あじさい・かたつむり・てるてる坊主を表現しました。細かい作業が多いため、あらかじめ職員が厚紙で型紙を作り、貼り付けるのもポンドではなく、両面テープを使うなど無理なく楽しめる出来る工夫をしています。



和紙とちりめん布を使用した「壁掛け」



「西のおきあがり小法師」忍耐と人生の象徴「七転八起」を意味しています。

毎月のテーマを決める際には、利用者の方が作りやすい工程であるのかや季節感を感じられる物であるかを考慮し決めています。デイサービスセンターでは一日無料体験者を募集しております。興味のある方は是非お気軽にお問い合わせ下さい。お待ちしております。

T.O.S. いきがい

TEL (74) 3100
FAX (73) 6988

今年4月より開始した新しい事業です。3月までは社会福祉法人侑愛会様が「生き生きゆうあい」として行っていた事業を、「北斗市介護予防・日常生活総合事業」に移行するのと同じ時に引き継ぐ事になりました。総合事業の中では「通所型サービス・基準緩和型サービスA」に位置付けられております。開催日は、毎週月～金曜日、曜日により北斗市内の各住民センター等に出向いてデイサービスを行っております。

主な内容としては、レクリエーション等の様々な活動の他、お買物などの外出行事等を行っております。また、昼

このような方にもお勧めです

- ・これまでの生活習慣を続けたい方
- ・外出する機会が減ってきた方
- ・同じ趣味の方と一緒に楽しみたい方
- ・ドライブやお買物に行きたい方
- ・お友達とお話しがゆっくりしたい方



新しい送迎車



介護予防体操は皆さん一生懸命です!



お楽しみの「コーヒータム」



「昼食」の様子できるだけ温かい状態で提供します



作品を作りながらの会話も弾みます!



「ショッピング外出」は、皆さん本当にうれしそうです

事業を行っている会場は次の通りです

- 月曜日～七重浜住民センター「れいんぼー」
- 火曜日～北斗市保健センター
- 水曜日～茂辺地住民センター
- 木曜日～せせらぎ保健センター
- 金曜日～久根別住民センター「く～みん」

※会場の都合により、北斗市内の他の会場に変更する場合があります。

食の提供や自宅から会場間の送迎も行っております。お気軽に御参加下さい。会場の雰囲気やサービス内容などをご確認できます。見学や無料での体験利用も行っております。お気軽にお問合せ下さい。宜しくお願い致します。

民生博愛会後援会

平成29年度民生博愛会後援会総会が、去る6月23日(金)午後7時よりフォーポイントバイシェラトン函館において100名の出席をいただき盛大に開催されました。

増田幸久会長議事進行のもと、平成28年度事業報告、決算報告が承認され、その後、平成28年度事業計画および予算の審議行われ決定されました。

◎後援会加入へのご案内

民生博愛会は、地域社会における福祉増進のため、必要なサービスを総合的に提供することを目指し、いろいろな事業を行っていますが、後援会では、この事業に対し、ご協力・ご支援して頂ける方々の加入を募集しています。多くの皆様のご加入をお願いいたします。

・法人会員…年会費を5口以上納入される法人の方

・個人会員…年会費を1口以上納入される方

・年会費…1口5,000円×加入口数

・連絡先…民生博愛会後援会事務局(担当 黒萩)

電話(0138)73-5148



増田会長のあいさつ



親睦会懇親会のようす

◎会計の状況

〈収入の部〉 〈平成28年度収支決算書〉 (単位:円)

科 目	決 算 額	備 考
会 費 収 入	2,955,000	591口
雑 収 入	316,162	親睦会会費ほか
前 期 繰 越 金	321,856	
合 計	3,593,018	

〈収入の部〉 〈平成29年度収支予算書〉 (単位:円)

科 目	予 算 額	備 考
会 費 収 入	3,065,000	
雑 収 入	355,862	
前 期 繰 越 金	232,138	
合 計	3,653,000	

〈支出の部〉

科 目	決 算 額	備 考
一 般 物 品 費	—	
印 刷 製 本 費	84,456	TOS通信
会 議 費	23,400	役員会
通 信 運 搬 費	36,998	総会案内・TOS送料
事 業 費	3,200,086	
(本 部 繰 入 金)	2,500,000	民生博愛会繰入
(そ の 他)	700,086	総会懇親会費ほか
雑 費	15,940	払込手数料
予 備 費	—	
合 計	3,360,880	

次年度繰越金 232,138

〈支出の部〉

科 目	予 算 額	備 考
一 般 物 品 費	3,000	コピー用紙ほか
印 刷 製 本 費	60,000	TOS通信ほか
会 議 費	30,000	役員会ほか
通 信 運 搬 費	40,000	総会・会費案内ほか
事 業 費	3,420,000	
(本 部 繰 入 金)	2,500,000	民生博愛会繰入
(そ の 他)	920,000	総会懇親会費ほか
雑 費	30,000	払込手数料
予 備 費	70,000	
合 計	3,653,000	

◎後援会役員

〈任期H28.4.1~H30.3.31〉

役 職	氏 名	会 社 (役職) 等	
会 長	増 田 幸 久	増田クリニック	院 長
副 会 長	渡 邊 景	くねべつ小動物病院	院 長
会 計	澤 田 康 二	(株)上磯事務器	代 表 取 締 役
委 員	池 田 達 雄	(株)イケダ	会 社 役 員
//	田 島 義 史	田島緑地前川コラボラッション(株)	代 表 取 締 役
//	藤 野 明 信	函館大谷学園	事 務 長
//	山 鼻 勲	山鼻建設	代 表 取 締 役
//	千 秋 栄	(有)千秋電気	専 務 取 締 役
//	板 橋 真 由 美	大野保育園	園 長
//	佐 藤 健 二	特別養護老人ホーム清華園	副 園 長
監 事	灰 谷 良 一	(株)はいや建築設計事務所	代 表 取 締 役
//	米 塚 弘 悦	レインボー薬局	会 社 役 員

◎平成29年度事業計画

1. 会員募集
法人会員 41人(252口)
個人会員 208人(353口)
2. 法人事業に援助する積立金造成
3. 法人および後援会の積極的なPR
4. 会員相互の親睦を深める行事開催
5. 施設諸行事に協賛支援

◆ 法人本部 ◆



新入職員の紹介

お知らせ

「新入職員歓迎会開催」

平成29年度の新入職員歓迎会が、4月8日(土)午後6時30分よりフォーポイントシェラトン函館において、ご来賓、職員併せて総勢110名の出席のもと盛大に開催されました。

今年度は5名の方が新しく当法人に仲間入りされ、また4名の方が職員に登用されました。当法人で働く労働者数はパートで働く方々を含め、平成29年6月時点で261名となっています。保育部門で152名、介護部門では109名の方々が働く職場となりましたが、新入職員の皆さんには、今後先輩職員の指導を受けながら実務の経験を積み保育や介護のサービスの場で活躍することが期待されます。

～平成28年度決算承認される～

5月24日に理事会および6月9日に定時評議員会が開催され、法人本部をはじめとした各施設事業所8拠点区分の会計の平成28年度決算が承認されました。決算内容は以下のとおりです。

〈平成28年度決算(法人全体)〉

貸借対照表

資産の部		負債の部	
流動資産	337,934,565	流動負債	132,463,650
現金	431,574	事業未払金	47,288,261
預金	235,766,603	1年以内返済予定	43,322,000
事業未収金	99,255,965	設備資金借入金	
未収補助金	2,027,000	預り金	3,255,869
その他	453,423	その他	38,597,520
固定資産(基本)	1,389,294,304	固定負債	440,781,850
建物	239,431,057	施設整備借入金	294,516,000
土地	1,149,863,247	退職給与引当金	146,265,850
その他の固定資産	565,794,979	負債の部合計	573,245,500
土地	9,157,283	純資産の部	
建物ほか	104,475,846	基本金	260,421,918
保育所繰越積立資産	204,356,000	国庫補助金等特別積立金	778,465,273
移行時特別積立資産	101,440,000	その他の積立金	305,796,000
介護施設積立資産	146,365,850	次期繰越活動差額	375,095,157
その他の固定資産		(当期活動増額)	△37,500,599
		純資産の部合計	1,719,778,348
資産の部合計	2,293,023,848	負債及び純資産の部合計	2,293,023,848

収支計算書

勘定科目		決算額	
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	496,401,323
		保育事業収入	613,031,700
		障害者福祉サービス等事業収入	2,651,130
		経常経費寄附金収入	2,810,000
		受取利息配当金収入	627,110
	その他の収入	9,139,053	
	収入計	1,124,660,316	
	支出	人件費支出	811,175,261
		事業費支出	196,863,832
		事務費支出	94,533,505
利用者負担軽減額		338,717	
支払利息支出額		2,399,409	
その他支出額	5,965,510		
支出計	1,111,276,234		
事業活動資金収支差額		13,384,082	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	2,027,000
		設備資金借入金収入	
		その他収入	
	収入計	2,027,000	
	支出	設備資金借入金元金償還支出	43,322,000
		固定資産所得支出	18,475,096
		固定資産除却・廃棄支出	
	支出計	61,797,096	
	施設整備等資金収支差額		△59,770,096
	その他の活動による収支	収入	長期貸付金回収収入
積立資産収入			
その他の活動による収入			
収入計		0	
支出		投資有価証券取得支出	
	積立資産支出	9,690,000	
その他の活動による支出	2,380,003		
支出計	12,070,003		
その他の活動資金収支差額		△12,070,003	
予備費支出		0	
当期資金収支差額合計		△58,456,017	
前期末支払資金残高		341,321,932	
当期末支払資金残高		282,865,915	

▼ひとりごと▲

今年も日本各地で、地震、豪雨、土砂崩れなどで、多くの被害が起きており、たくさんの方が亡くなっており、異常気象による自然災害が多いですが、人災に近いものもありそうなのが、防ぎきれないもの、防ぐことができないもの、私たちが普段生活している中や仕事との中、社会の中にもたくさん防ぎきれない事が存在しています。

人間にできることには、限界もありますが、何か自分にできることはないのか、いつも自問自答しています。こんな自分でもできることを探す旅に出たいとも思っています。

いつになく真面目に語ってしまいました。(先が短いのかな?やはり今晩も酒を飲みながら反省します。(反省にならないか)